京城日報
夕刊
二月五日(日)
發行兼編輯人 藤島宗吉
印刷人 小川三介
印刷所 京城日報社
京城府太平通一丁目
電話 合資會社

ハルピン 滿蒙 北支
滿蒙特產物
茶 代理 販賣 止

いとも嚴かな 齋田點定の御儀

神火の焰は炎々と燃え盛り 悠紀主基の兩縣定まる

【東京電報】即位礼の御儀式は十一月十四日の夜より十五日の早曉にわたつて挙行せられ、御儀の下に行はせられる大嘗祭の御儀に供奉する齋田點定の御儀は、今五月五日午前十時より宮中御殿において神代ながらの古式をそのまゝに聖上を以ていとも嚴かに執り行はせられた

麗らかに春めく 其の日の大内山

この日晴の大内山は、麗らかに晴れて塵一つとゞめぬ山里の内庭は早朝から祭典部員によつてもう〳〵の掃除が行はれた。まづ齋田の齋庭には長櫃をしきかくて午前時四十分、九條祭典長は本多祭典次長、町田、小松、人東、福野、石田各祭典々員を率ゐて出仕しいづれも表冠束の儀服に威儀を正して祭庭し、近衛大禮使長官より齋田點定の御儀式に参列せよとの命を受けて、次いで大禮使事務官は近衛長官より齋田點定の御儀式に参列せよとの命を受けて楽士に奏楽を命じ、やがてみやびなる神楽歌韓神の楽がかすかに響けば齋田點定の御儀式は、齋田の御斎あり、祭典は齋田點を撤し、九條祭典長は直ちに齋田點定の御儀式を執行して神殿の階下に参進し、九條祭典長は直ちに齋田點定の御儀式を執行して神殿の階下に参進し、九條祭典長はこれを齋田點定の御儀式を執行して神殿に致す。この時神楽歌は再び響いて其御儀は撤せられ齋田點定の御儀は閉ぢられて聖上は御儀式を終りなく終つたのである。時に午前十一時

雅びな神楽歌に 御儀式は始まる

【東京電報】大嘗祭齋田點定の御儀式は、齋田點定の御儀式は、齋田點定の御儀式は、

口ほどに物言ふ 自然な手の動き……

演說家のゼスチュア

手 —5—

◇—◇

偉大な政治家が壇上にあがつた、聽衆に溺れた新聞が水を打つた如くに靜まつた。あふれるばかりにギツシリ詰つた聽衆はその聽を固かせ耳をそばだてゝゐる。やがておごそかに彼が『隣人』と聽々しく口を開いた

◇—◇

聽衆が驚ろと騷べられた。彼は一段と勝をたかめ己が手を聽衆の眼に突き出した、巧な動きで、その瞬間、既れよとばかりに指手が堅内をゆるがせた。あゝ偉大な手の動きは、ゼスチュアは如何にその聽衆を力づけた哉であらうか、手、ゼスチュア……それこそ聽衆と共に政治家にとつては生命なのである

◇—◇

政治家の最も惱む所は聽衆の笑ひを買ふ。又聽衆に、テーブルの上においたまま時折思ひ出した様に手をあげたりさげたりしてもそれが聽衆と附合しなければおかしなものとなる。おそらくいかなる政治家もそうした滑稽の思ひ出を持つ事であらう

◇—◇

政治家の手は自然であらねばならぬ。政治家自身によつて出されるのではなく手自身がおのづから活躍する所に政治家の手の魅力がある。政治家の手が動く時に魅力がある。政治家の手が動く時に聽衆はのねらひ所がある。聽衆の手が動く時に聽衆はのねらひ所がある。聽衆の手が動く時に聽衆はのねらひ所がある。聽衆

仁川府協議會（三日）

都計問題で府當局を追及

答辯に大童の番外議長も人が悪い

仁川府協議會第三日は四日午後三時から開會、吉田、金相駿、鄭相駿、徐相鎬、吳錫基、都相駿、鄭一燒、土木費の續き、衛生費の項から質疑を續ける、鄭二燒、鄭相駿代の説明では相田氏「町思想代の説明である」と前提して、「職員に便宜を與へるべしと要望し、これが導火線となつて又々仁川に泥が吹く、第八燒都市計畫調査費は「既設の都合上、後廻しとなりその他の各燒は特設するほどの費用なく、ドシ〳〵進行」

第十一燒番町及補助金後廻若　泥水浴場その他補助として一千二百圓計上してあるが、二萬圓もあれば充相當のプールが出來るといふから、むしろ府で これを設備してはどうか、海水浴場のために年々きまつて一千圓宛もらいふから、海水浴場の補助金は廢止してもよいと思ふ、第十二燒、第七燒、第八燒、第十一燒、第十二燒、第十三燒、第十四燒、第十五燒、第十六燒、第十七燒、第十八燒、第十九燒、第二十燒、第二十一燒、第二十二燒、第二十三燒、第二十四燒、第二十五燒、第二十六燒、第二十七燒、第二十八燒、第二十九燒、第三十燒、第三十一燒、第三十二燒、第三十三燒、第三十四燒、第三十五燒、第三十六燒、第三十七燒、第三十八燒、第三十九燒、第四十燒、第四十一燒、第四十二燒、第四十三燒、第四十四燒、第四十五燒、第四十六燒、第四十七燒、第四十八燒、第四十九燒、第五十燒、第五十一燒、第五十二燒、第五十三燒、第五十四燒、第五十五燒、第五十六燒、第五十七燒、第五十八燒、第五十九燒、第六十燒、第六十一燒、第六十二燒、第六十三燒、第六十四燒、第六十五燒、第六十六燒、第六十七燒、第六十八燒、第六十九燒、第七十燒、第七十一燒、第七十二燒、第七十三燒、第七十四燒、第七十五燒、第七十六燒、第七十七燒、第七十八燒、第七十九燒、第八十燒、第八十一燒、第八十二燒、第八十三燒、第八十四燒、第八十五燒、第八十六燒、第八十七燒、第八十八燒、第八十九燒、第九十燒、第九十一燒、第九十二燒、第九十三燒、第九十四燒、第九十五燒、第九十六燒、第九十七燒、第九十八燒、第九十九燒、第百燒、第百一燒、第百二燒、第百三燒、第百四燒、第百五燒、第百六燒、第百七燒、第百八燒、第百九燒、第二百燒、第二百一燒、第二百二燒、第二百三燒、第二百四燒、第二百五燒、第二百六燒、第二百七燒、第二百八燒、第二百九燒、第三百燒、第三百一燒、第三百二燒、第三百三燒、第三百四燒、第三百五燒、第三百六燒、第三百七燒、第三百八燒、第三百九燒、第四百燒、第四百一燒、第四百二燒、第四百三燒、第四百四燒、第四百五燒、第四百六燒、第四百七燒、第四百八燒、第四百九燒、第五百燒、第五百一燒、第五百二燒、第五百三燒、第五百四燒、第五百五燒、第五百六燒、第五百七燒、第五百八燒、第五百九燒、第六百燒、第六百一燒、第六百二燒、第六百三燒、第六百四燒、第六百五燒、第六百六燒、第六百七燒、第六百八燒、第六百九燒、第七百燒、第七百一燒、第七百二燒、第七百三燒、第七百四燒、第七百五燒、第七百六燒、第七百七燒、第七百八燒、第七百九燒、第八百燒、第八百一燒、第八百二燒、第八百三燒、第八百四燒、第八百五燒、第八百六燒、第八百七燒、第八百八燒、第八百九燒、第九百燒、第九百一燒、第九百二燒、第九百三燒、第九百四燒、第九百五燒、第九百六燒、第九百七燒、第九百八燒、第九百九燒、第千燒、第千一燒、第千二燒、第千三燒、第千四燒、第千五燒、第千六燒、第千七燒、第千八燒、第千九燒、第二千燒、第二千一燒、第二千二燒、第二千三燒、第二千四燒、第二千五燒、第二千六燒、第二千七燒、第二千八燒、第二千九燒、第三千燒、第三千一燒、第三千二燒、第三千三燒、第三千四燒、第三千五燒、第三千六燒、第三千七燒、第三千八燒、第三千九燒、第四千燒、第四千一燒、第四千二燒、第四千三燒、第四千四燒、第四千五燒、第四千六燒、第四千七燒、第四千八燒、第四千九燒、第五千燒、第五千一燒、第五千二燒、第五千三燒、第五千四燒、第五千五燒、第五千六燒、第五千七燒、第五千八燒、第五千九燒、第六千燒、第六千一燒、第六千二燒、第六千三燒、第六千四燒、第六千五燒、第六千六燒、第六千七燒、第六千八燒、第六千九燒、第七千燒、第七千一燒、第七千二燒、第七千三燒、第七千四燒、第七千五燒、第七千六燒、第七千七燒、第七千八燒、第七千九燒、第八千燒、第八千一燒、第八千二燒、第八千三燒、第八千四燒、第八千五燒、第八千六燒、第八千七燒、第八千八燒、第八千九燒、第九千燒、第九千一燒、第九千二燒、第九千三燒、第九千四燒、第九千五燒、第九千六燒、第九千七燒、第九千八燒、第九千

御大典を前に
多端なる半島の商工界
京城
榮之上買御家公墺李賜
京畿道廳御乘用車
至上至高の優秀車
NASH
號ユシツナ
陸軍保護自動車ウーズレー號
朝鮮一手特約店
山本自動車商會
京城府黃金町一丁目
電話本局二五番
株式會社明時堂
京城府南大門通三丁目
電話本局一二九一番
有權商標
福
釜山酒場
清酒商標
福
フクムガヒ
釜山酒場
京城府三町目本府町
近藤安吉商店
電話本局一五六一・二六三番
サンベルトコンベヤー
サンエス調帶
滿洲に於ける主なる納入先
南滿洲鐵道株式會社
鴨綠江採木公司
振替口座三三番
電話本局二番
京城府
サンエス調帶出張所
本社 阪東調帶合資會社
資本金 壹百萬圓
營業品目 サンベルトコンベヤー・ベルト
朝鮮內主なる納入先
王子製紙株式會社
小野田セメント會社
服はゼヒ
南大門通り二丁目
富田屋洋服部
電話本局一三〇五番
スプリングコート
レーンコート
各服工場
京城府木町四丁目
河浪商會
電話本局一二二八
振替京城一六二八
ラヂオ及電氣機械電池販賣
京城府南大門通
株式會社朝鮮商業銀行
電話本局二八三番
月卓鮮
第一のみそけ
醬油
板醬
ウコッキ
滋養第一松の實飴
補血强壯青春精劑
純人蔘精腦
一ヶ月分 金五圓
調經補血婦人良藥
人蔘寶母散
三十五日分金五圓
風熱感冒豫防要藥
人蔘の風藥
一日分 金二十錢
朝鮮製藥合資會社
京城長谷川町
東京 大阪 下關 台湾
京城府林町一九番地
西川商會
電話 本局 貯蓄銀行 光化門 出張所
京城府岡崎町
京城菓子會社
電話 一五九 七〇八